

ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について

— 運転再開に向けた対応状況 —

【概要】

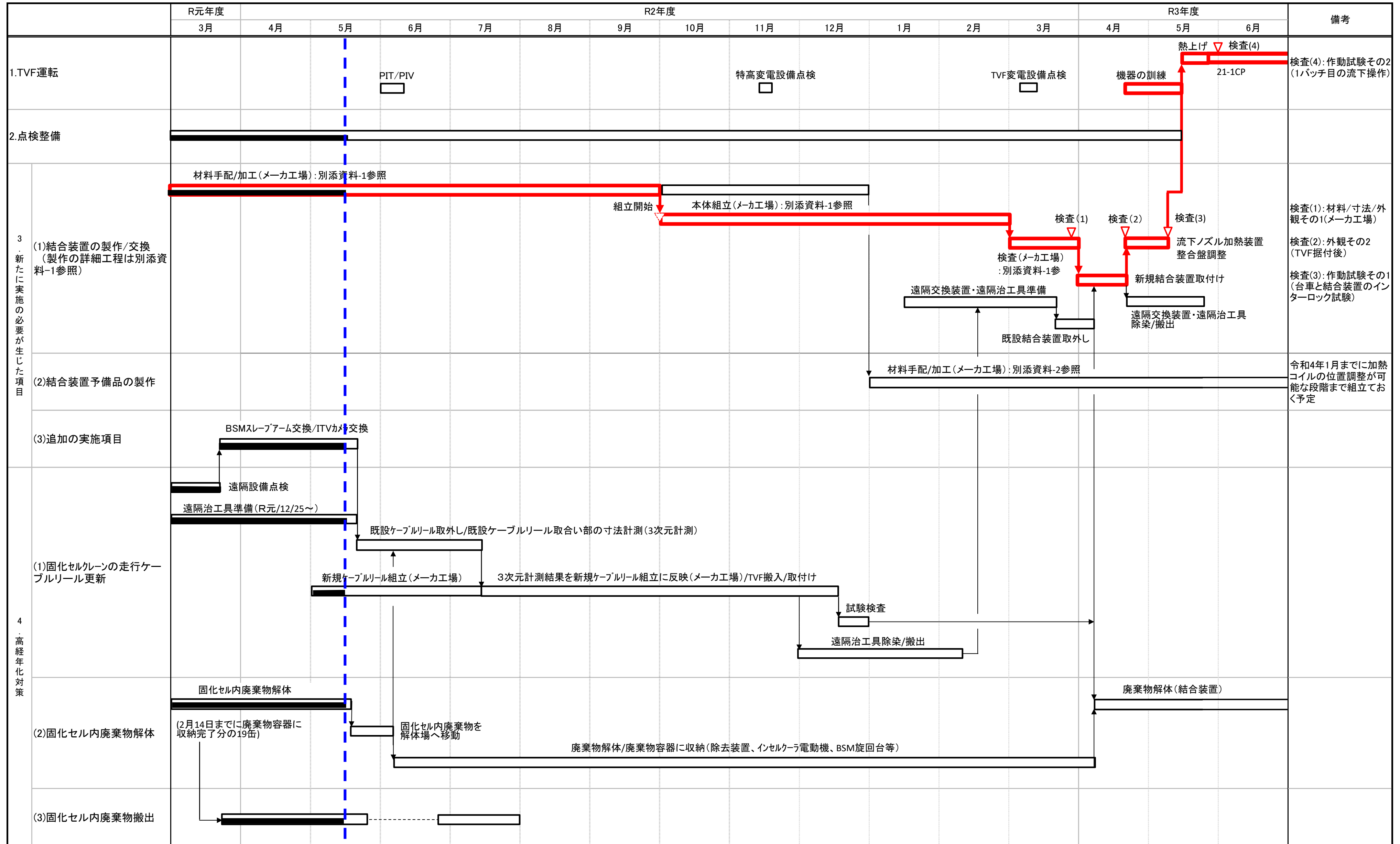
- 次回運転までのクリティカルパスである結合装置の製作/交換(別添資料-1)については、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、定期的(1回/週)に進捗を確認し、優先順位を付け設計、材料手配等を進めることにより、現状は工程どおりの進捗である。
- 3号溶融炉の製作(別添資料-2)についても、令和2年6月より材料手配に計画どおり着手する予定である。
- 並行して、高経年化対策として計画していた固化セルクレーンの走行ケーブルリール更新や固化セル内廃棄物解体/搬出作業を計画どおり進めている。

令和2年5月25日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

TVFの次回運転までの主な作業スケジュール

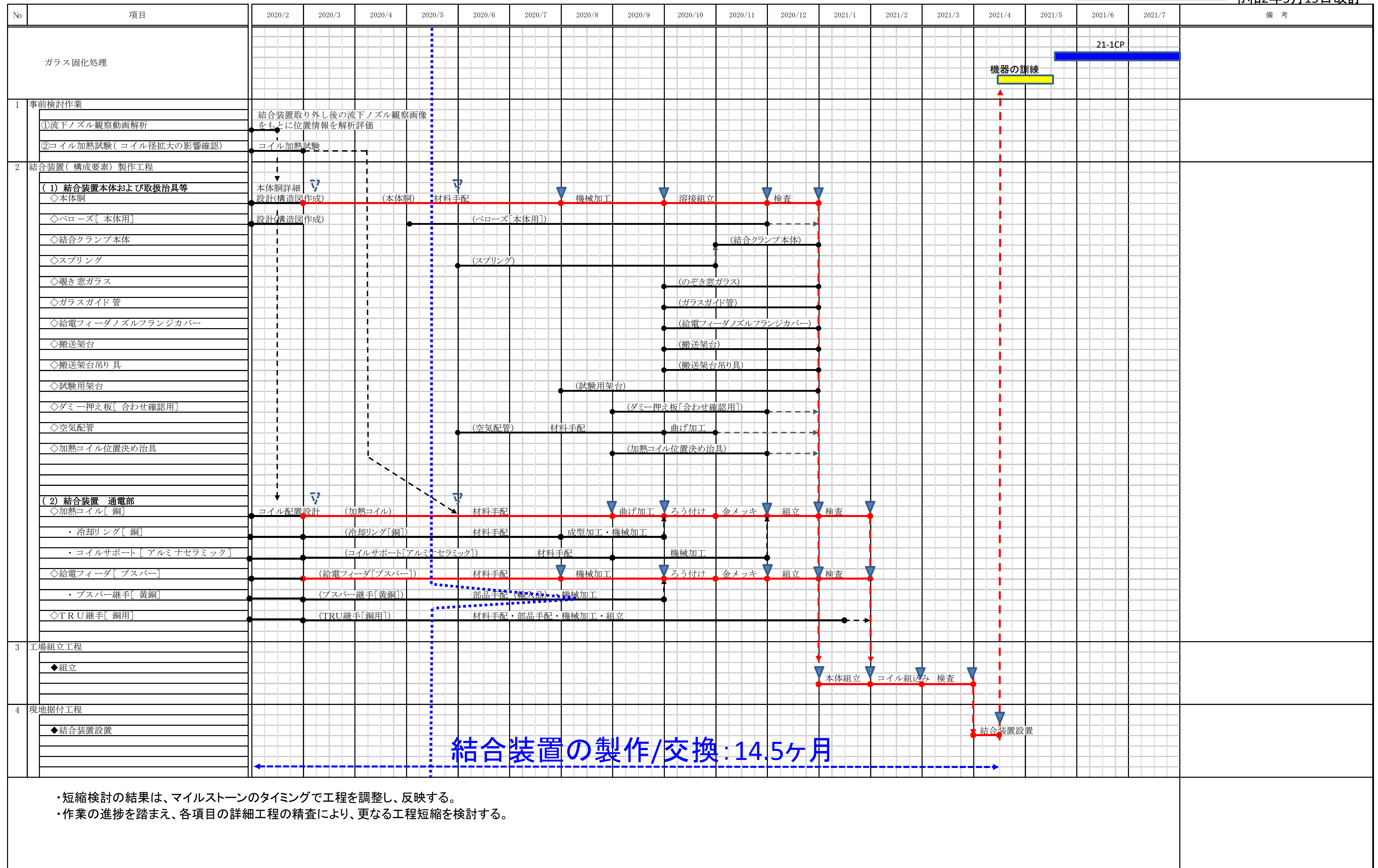
令和2年5月15日作成



令和2年3月11日第38回東海
再処理施設安全監視チーム会
合資料に実績追記

令和2年1月30日作成
令和2年2月28日改訂
令和2年5月15日改訂

ケース2 全体詳細工程 (工程短縮ケース)

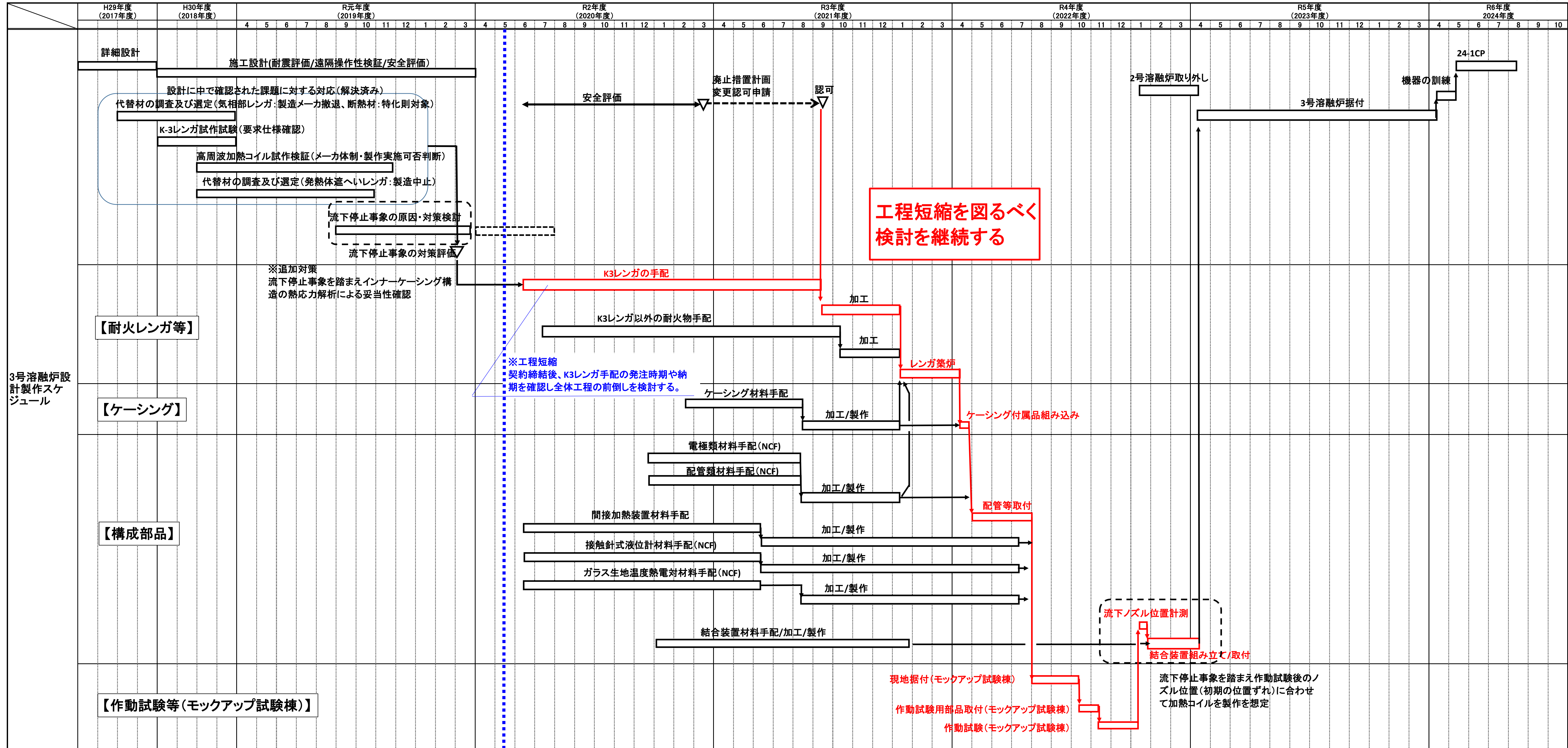


・短縮検討の結果は、マイルストーンのタイミングで工程を調整し、反映する。
・作業の進捗を踏まえ、各項目の詳細工程の精査により、更なる工程短縮を検討する。

TVF3号溶融炉の製作に係るスケジュール(1次ドラフト)

別添資料-2

令和2年3月11日第38回東海再
処理施設安全監視チーム会合
資料に実績追記
令和元年12月24日作成
令和2年2月28日改訂
令和2年5月15日改訂



- ・ 製作・据付の工程短縮を検討中
- ・ 2号溶融炉取り外し前に、ガラスの抜き出しが必要。実施時期は調整中。
- ・ ケース2(結合装置の製作/交換)と並行して最短で進め、更新に向け早期に準備する。3号溶融炉への更新時期は、2号溶融炉の運転状況により調整する。